

2019年度 ACT Japan 年次ミーティング 発表申込要綱

【ポスター発表（研究成果・情報交換）申込】

- 1.発表資格：筆頭発表者は ACT Japan の会員に限る。
- 2.申込方法：下記のアドレスまで、必要事項についてご連絡ください。
- 3.送付先：act.2019.application@gmail.com (“@”は半角です。)
- 4.件名：ポスター発表申込@ACT_Japan
- 5.メール本文：
 - ・氏名、所属、会員/非会員（共同発表者の情報も必須）
 - ・エントリー枠 (1)研究成果発表, (2)情報交換のいずれか。
 - ・タイトル
 - ・主な内容を 400～800 字程度に要約したもの（添付ファイル不可）
- 6.発表申込：2020年 2月7日（金）締め切り

※ポスターは横 90cm 以内×縦 180cm 程度で作成ください。ポスターに関しては発表スライドを利用した形式での発表でも問題ありません。

※事例の場合、クライアントおよび所属機関から発表同意が得られているなど、一般的な倫理的手続きを経ている必要があります。さらに、クライアントの希望に合わせて必要ならば個人情報を消去・加工するなど、可能な限り個人情報の保護に努めてください。場合によっては、発表をご辞退いただくこともございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

【事例発表（口頭）申込】 2演題（大会企画委員にて選定します）

ACT Japan 2019 年度年次ミーティングの初日の 3月21日(土)10:10-12:00 に初心者向け企画、また 2日目の 3月22日(日)10:00-12:00 に職域を対象とした企画として事例発表を行います。参加者はもちろんのこと、発表者にも学びのある企画にしたいと思っておりますので、積極的なご参加をお待ちしております。まずは、発表を検討しているという段階で遠慮なく連絡いただくと幸いです。

ケース発表が「怖い」と思うのはよくあることですし、「自分のケースは下記基準に当てはまらないのでは」と考えてしまうこともあるかもしれませんが、まずは、“ACT へ踏み出して”いただいて、ご自身でも ACT を実践していただければと思います。

- 1.発表資格：筆頭発表者は ACT Japan の会員に限る。（次回（1月末）の理事会にて入会が承認された方まで）
- 2.申込方法：下記のアドレスまで、必要事項についてご連絡ください。
- 3.送付先：act.2019.application@gmail.com (“@”は半角です。)
- 4.件名：事例発表申込@ACT_Japan

5.メール本文：

- ・ 氏名、所属、会員/非会員（共同発表者の情報も必須）
- ・ タイトル（事例）：
- ・ ACT 事例経験件数：
- ・ 主な内容を 400～800 字程度に要約したもの（添付ファイルも可）

6.発表申込：2020年2月7日（金）締切

7.発表概要

●初心者向けの企画（事例提供者1名）

“目安”として以下の基準を満たすケースであれば、症例の内容は問いません。

- ・ ヘキサフレックスでのアセスメントをしている
- ・ エクササイズやメタファーを用いている
- ・ ヘキサフレックスの左右のプロセス（すべてでなくても OK）を扱っている

おもに“ACT を勉強中” ケースを検討しながら実際の流れを知ること为目标にしています。企画の性質上、ACT を用いた事例を 3 例以上経験のある方にお問い合わせできればと考えております。事例発表を検討したいけど迷っている方は担当者（嶋大樹：tshima@mail.doshisha.ac.jp）までご連絡ください。

●職域の ACT（事例提供者1名）

以下の基準を満たすケースであれば、疾患の内容は問いません。

- ・ ACT を使って復職を試みた症例
- ・ ACT を使って職場への適応を目指した症例

事例発表を検討しているけど迷っている方、疑問等は担当者（伊井俊貴：tshk.ii@gmail.com）までご連絡ください。

※事例検討の流れは、事例発表 35-40 分、コメント 15-20 分、グループディスカッション 15 分、全体ディスカッション 15 分、予備 5 分です。その予定に合わせて、セッション映像やスライドなどを準備できることが必要です。

※募集する事例は「ACT の個人セッション」を基本に考えていますが、行動変容に関する示唆があれば集団セッションも歓迎します。他の学会および学会誌等で公表したものでかまいません。

※クライアントおよび所属機関から発表同意が得られているなど、一般的な倫理的手続きを経ている必要があります。さらに、クライアントの希望に合わせて必要ならば個人情報に関する映像や音声を消去・加工するなど、可能な限り個人情報の保護に努めてください。場合によっては、発表をご辞退いただくこともございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

以上